

リスク管理債権の状況

リスク管理債権の引当・保全状況

(単位:百万円)

区分	平成29年度				平成30年度			
	残高(A)	担保・保証額(B)	貸倒引当金(C)	保全率(B+C)/A	残高(A)	担保・保証額(B)	貸倒引当金(C)	保全率(B+C)/A
破綻先債権	981	723	257	100.00%	737	563	174	100.00%
延滞債権	13,940	11,280	2,660	100.00%	14,676	11,203	3,473	100.00%
3か月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	1,161	386	149	46.18%	544	233	60	53.91%
合計	16,083	12,390	3,068	96.11%	15,959	11,999	3,708	98.42%

(注)1. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により、元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(未収利息不計上貸出金)のうち、次のいずれかに該当する債務者に対する貸出金です。

- ① 更生手続開始の申立てがあった債務者
- ② 再生手続開始の申立てがあった債務者
- ③ 破産手続開始の申立てがあった債務者
- ④ 特別清算開始の申立てがあった債務者
- ⑤ 手形交換所による取引停止処分を受けた債務者

2. 「延滞債権」とは、未収利息不計上貸出金のうち次の2つを除いた貸出金です。

- ① 上記「破綻先債権」に該当する貸出金
- ② 債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金

3. 「3か月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しない貸出金です。

4. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3か月以上延滞債権に該当しない貸出金です。

5. なお、これらの開示額は、担保処分による回収見込額、保証による回収が可能と認められる額や既に引当てている個別貸倒引当金を控除する前の金額であり、全てが損失となるものではありません。

6. 「担保・保証額」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

7. 「貸倒引当金」については、リスク管理債権区分の各項目の貸出金に対して引当てた金額を記載しており、貸借対照表の残高より少なくなっています。

8. 「保全率」はリスク管理債権ごとの残高に対し、担保・保証、貸倒引当金を設定している割合です。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位:百万円)

区分	開示残高(a)	保全額(b)	担保・保証等による回収見込額(c)		保全率(b)/(a)	引当率(d)/(a-c)
			担保・保証等による回収見込額(c)	貸倒引当金(d)		
金融再生法上の不良債権	15,961	15,709	12,000	3,708	98.42%	93.65%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,792	4,792	3,319	1,473	100.00%	100.00%
危険債権	10,623	10,623	8,448	2,175	100.00%	100.00%
要管理債権	544	293	233	60	53.91%	19.42%
正常債権	258,673					
合計	274,634					

(注)1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

5. 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

貸倒引当金の内訳

(単位:百万円)

		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	平成29年度	626	677	—	626	677
	平成30年度	677	787	—	677	787
個別貸倒引当金	平成29年度	4,113	2,924	1,218	2,895	2,924
	平成30年度	2,924	3,652	357	2,567	3,652
合計	平成29年度	4,740	3,602	1,218	3,522	3,602
	平成30年度	3,602	4,440	357	3,244	4,440

貸出金償却

(単位:百万円)

	平成29年度	平成30年度
貸出金償却額	58	145